



新潟市に
ふさわしい
交通環境の
実現をめざして

～誰もが移動しやすい公共交通～



新潟市がめざすまちづくり

「安心政令市にいがた」の実現

多核連携型都市の構築

～新潟らしいコンパクトなまちづくり～



新潟市都市計画マスタープランより

●「安心政令市にいがた」の実現

⇒市民主権という土台の上に3つの都市像を実現させていきます。それぞれの都市像について「公共交通」、「雇用」、「環境」などの共通の視点をもって横断的に対応していきます。

●多核連携型都市の構築

⇒「田園・自然」に囲まれたまち(市街地)が、まちなかを中心としたまとまりある(コンパクトな)まちを形成し、区(生活圏)の自立性を高めることと、それぞれの区の連携を高めることで様々な個性と魅力をもつ連合体としての新潟市を目指し、交通と連動したまちづくりを推進していきます。

新潟市がめざす交通環境

超高齢社会や環境問題への対応、拠点性の強化やまちなか再生、健幸都市づくりといった社会的要請に対応し、過度に自動車に依存しなくても誰もが移動しやすい交通環境の実現を目指します。

【都市交通の課題】



過度に自動車に依存しなくても

誰もが移動しやすい交通環境の実現

—多様な交通手段を選択できるまちづくり—
(公共交通・歩行者・自転車を重視)



※健幸: 個人が健康かつ生きがいを持ち、安心安全で豊かな生活を営むことのできること。

新潟市がめざす公共交通体系

誰もが移動しやすい交通環境の実現に向けて、地域のニーズや人の移動特性等を考慮して、以下の3つの視点から公共交通の利用環境の整備に向けて取り組んでいます。

地域の公共交通が便利に！

各地域では主要バス停や拠点駅へと接続する公共交通を地域の需要に応じて運行することにより、日常生活の足を確保し、地域内の移動を便利にします。



区バスや住民バスなどの地域内交通

連携

都心アクセスが便利に！

各地域から都心部方向へ向かう既存のバス路線や鉄道について、運行便数増加や待合空間の整備等の利便性向上策を図ることで、より便利で快適な交通環境を目指します。



骨格幹線交通(鉄道・幹線バス)

連携

基幹公共交通軸が便利に！

基幹公共交通軸では新たな交通システムの導入等によりサービスレベルの向上を図ります。誰もが利用したくなるように、「便利で」、「わかりやすく」、「魅力的な」公共交通を整備します。



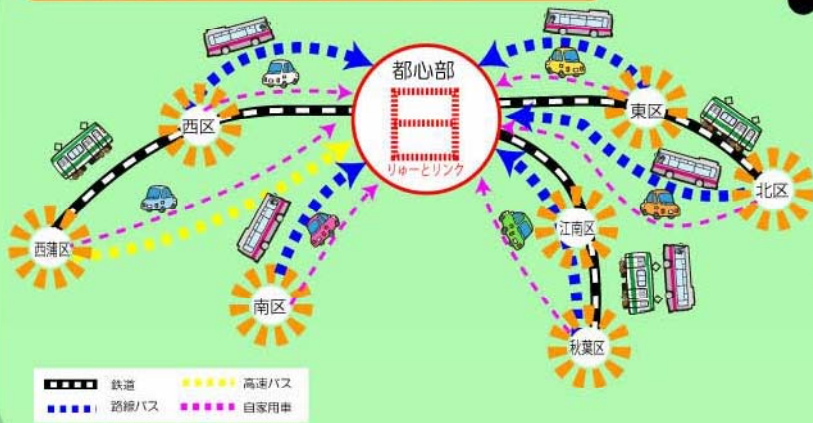
新たな交通システム

※ B R T (Bus Rapid Transit): 次世代型バスシステム
L R T (Light Rail Transit): 次世代型路面電車システム

市全体で便利で使いやすい
公共交通ネットワークの構築

新潟市がめざす市内の移動イメージ

市内移動の現状と課題



●現状・課題

- ・多くの人が、移動に自家用車を使用しています。
- ・公共交通の利用者が減少するとともに、運行頻度等のサービスが低下して車がないと、生活に不便を感じています。
- ・都心部へ向かうバス路線は、新潟駅や市役所等の都心部内の主要拠点へ直接アクセスしているため、都心部のバス停付近で混み合っています。
- ・通勤や通学で交通量の多い時間帯では、自家用車が都心部に集中するため、道路は混雑し、環境負荷が増加します。

➡ **市全体の公共交通のサービスの向上が必要**



市内移動の将来の姿

●わかりやすく利用しやすい公共交通ネットワークを実現するため新潟市全体の公共交通の利便性向上を図ります！

生活圏

周辺環境に応じた暮らしやすい交通環境を実現

- ・各区内の生活拠点を結ぶ生活交通を確保
- ・地域のコミュニティ内での日常生活が快適に



取り組み例

地域内の移動が便利に！

区バス・住民バス等の運行で日常生活の足を確保



交通結節点

都心アクセス軸の利便性向上で快適な都心への移動を実現

- ・主要交通拠点へのアクセスに便利な交通を確保
- ・都心アクセス軸の利便性向上を図る



取り組み例

都心へのアクセスが便利に！

①都心部への直通便運行
・既存路線を活用して都心部の主要拠点へ快適に移動



②都心軸の結節点で乗継
・乗継で利便性の高い新交通を活用して都心部を快適に移動



③パークアンドライド駐車場を活用

・基幹軸や都心アクセス軸上のパークアンドライド駐車場まで自動車移動して公共交通と役割分担



新潟市がめざす公共交通ネットワーク

●周辺地域から都心部へアクセス(都心アクセス)する既存の鉄道やバス路線、高速バス等については、自動車交通との適切なバランスを図りながら、サービス水準の総合的な強化を図ります。

西区・西蒲区方面

●地域の公共交通の強化

- ・巻駅周辺の整備
- ・鉄道駅のバリアフリー化の推進

●都心アクセスの強化

- ・内野駅以西の越後線の利便性向上
- ・パークアンドライド駐車場の拡充(巻湯東IC等)

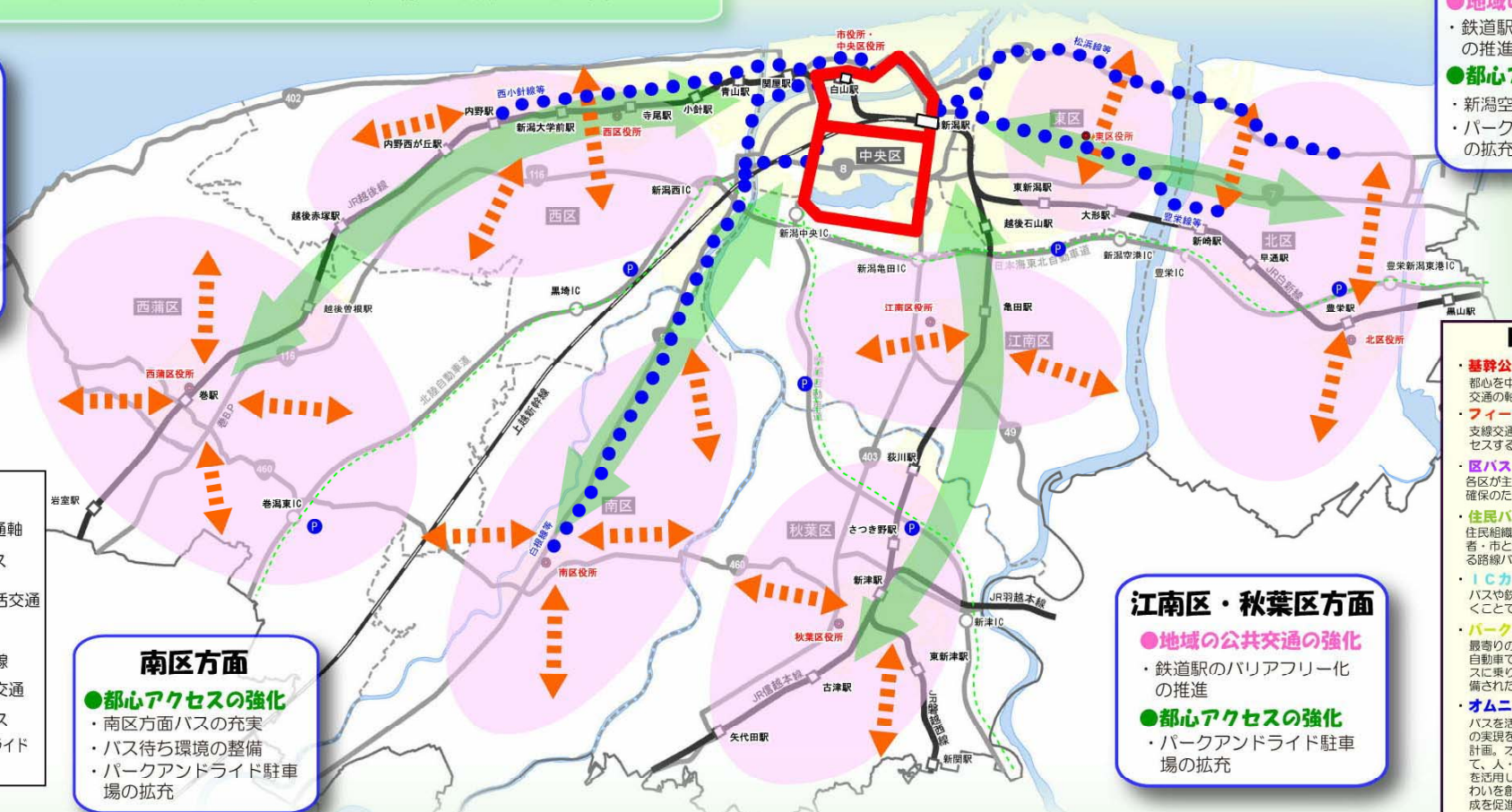
北区・東区方面

●地域の公共交通の強化

- ・鉄道駅のバリアフリー化の推進

●都心アクセスの強化

- ・新潟空港へのアクセス向上
- ・パークアンドライド駐車場の拡充



【凡例】

- 基幹公共交通軸
- ⇄ 都心アクセス
- 地区内の生活交通
- 鉄道(JR)
- - - 高速バス路線
- ⇄ フィーダー交通
- 骨格幹線バス
- P パークアンドライド駐車場

南区方面

●都心アクセスの強化

- ・南区方面バスの充実
- ・バス待ち環境の整備
- ・パークアンドライド駐車場の拡充

江南区・秋葉区方面

●地域の公共交通の強化

- ・鉄道駅のバリアフリー化の推進

●都心アクセスの強化

- ・パークアンドライド駐車場の拡充

【用語紹介】

- **基幹公共交通軸**
都心を中心とした主要な拠点を結ぶ公共交通の軸
- **フィーダー交通**
支線交通のこと。地域交通にアクセスする役割を持つ交通
- **区バス**
各区が主体となって地域の生活交通確保のため運行する路線バス
- **住民バス**
住民組織が主体となって、交通事業者・市との三者協定に基づき運行する路線バス
- **ICカード**
バスや鉄道など、事前に入金しておくことで、運賃を精算できるカード
- **パークアンドライド駐車場**
最寄りの鉄道駅などの交通拠点まで自動車移動してもらい、電車やバスに乗り換えてもらうために、整備された駐車場
- **オムニバスタウン計画**
バスを活用して、快適な交通・生活の実現を目指すまちづくりのための計画。オムニバスタウン計画によって、人・まち・環境にやさしいバスを活用して、新潟市の都心部にぎわいを創出する基幹公共交通軸の形成を促進する。

基幹公共交通軸の強化に向けて

- 都心部において、過度に自動車に依存しなくても快適に移動できる交通環境を実現するために、基幹公共交通軸における新たな交通システムの導入に向けて取り組んでいます。



【BRT】

【LRT】

地域の公共交通の強化に向けて

- 各地域の特性や需要に応じた移動手段の確保に向け、区バスや住民バスなどの地域内交通が充実するよう取り組みます。



【区バス(東区)】

【住民バス(江南区)】

市民参加・市民協働

- 市民参加・協働を通じて合意形成を図りながら、行政と市民が一体となって、新潟市に心ざわしい交通を考え育てていきます。
- 情報提供により環境にやさしい交通行動等について一緒に考えていきます



市民参加・市民協働 情報提供

都心アクセスの強化に向けて

●公共交通施設の強化

- ・バス停の上屋や駐輪場の整備
- ・バス接近表示システム等のわかりやすい案内表示の充実
- ・鉄道駅の橋上化など鉄道利用環境の整備



例 バス待環境の改善

●交通結節機能の強化

- ・パークアンドライド駐車場の拡充
- ・鉄道とバス間の連携による乗継利便性の向上
- ・交通結節点の整備推進



例 LRTとバスの接続(富山市)

●公共交通の利便性向上

- ・オムニバスタウン計画の推進
- ・運行本数増加の検討
- ・直行便等速達性の高いバス路線運行や利便性の高いダイヤの検討
- ・ICカード「りゅうと」のサービス拡充



例 公共交通の充実

●バリアフリーへの対応

- ・ノンステップバスの導入
- ・鉄道駅へのエレベーター設置等によるバリアフリー対応
- ・交通施設へのアクセス時のバリアフリー対応



例 ノンステップバスの導入

新潟市がめざす公共交通のあり方

新潟市がめざす公共交通の基本方針

●市全体に対する方針

- 1 市全体でわかりやすく便利と感ずることができる公共交通を目指します。
- 2 運行頻度や運賃などについても現在より、便利で使いやすい公共交通を目指します。
- 3 交通結節点では、公共交通への乗換が円滑にできる環境づくりを目指します。
- 4 持続可能な交通体系の実現に向けて、既存の交通施設を効果的に活用します。

●基幹公共交通軸について

- ①都心部における賑わいや魅力創出に資する交通施策を実施します。
- ②自動車を利用しなくても、まちなかを快適に移動できる公共交通の実現を目指します。

●地域の公共交通について

- ①各地域の特性とコミュニティを大切にする交通施策を実施します。
- ②地域のニーズに応じた適正な公共交通サービスの向上について地域と一体となって目指します。

●都心アクセスについて

- ①都心に行きやすくする便利な公共交通を目指します。
- ②自動車から公共交通への転換が図られるようなサービスの向上を目指します。
- ③待合環境や乗換施設の整備など快適な移動環境の確保を目指します。



交通結節点とは？

場所

○交通結節点は、複数の交通システムや路線が集まる場所に設定し、乗継をスムーズに行えるように整備します。

機能

○交通結節点はスムーズな乗継を図ることに加えて、待合場所で到着時刻をお知らせするといった、公共交通の情報を提供するなど、便利に利用できる機能を備えます。

役割

○路線バスや鉄道、自動車、自転車との乗継を効果的かつ効率的に行い、交通の拠点としての役割を果たします。

●事例紹介 (フランス ナント市)

公共交通相互の乗継



LRTと路線バスとの接続



BRTとLRTの接続
移動距離が少なく
わかりやすい乗継

自動車・自転車との乗継



無料のパークアンドライド駐車場



レンタサイクルシステム
公共交通利用を
促進する環境づくり

便利で快適な待合環境を提供



シンボリックでゆったりと待てる待合所

連携



到着時刻がわかる電光案内板(停留所)

快適に待てる環境
わかりやすい情報提供

ナント市の新たな交通システム

BRT



LRT



都心部を便利で快適な交通システムで移動

かしい移動のしかたを考えてみませんか？ ～市民が守り育てる公共交通～

クルマはとても便利な乗り物ですが、クルマばかりに頼った生活は困ったことも少なくありません。
ちょっとした外出でも、すぐにクルマを使わずに、公共交通などを利用した「かしい移動のしかた」について考えてみませんか？

●移動のしかたを少し変えればこんな効果が考えられます。

通勤編

クルマで移動



毎日の朝夕の渋滞に

目的や行先に応じて公共交通で



移動時間を活用し、読書や睡眠でゆとりあるライフスタイルを！

環境編

クルマで移動



クルマから出るCO2は地球温暖化の原因に

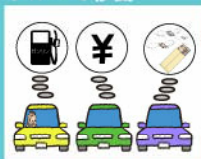
公共交通で移動



CO2の排出が少ない公共交通でエコ通勤を実施

生活編

クルマで移動



一家に複数のクルマをもっていると維持費が大変

公共交通を利用



公共交通を利用して、クルマの台数を減らせば家計も安心

健康編

クルマで移動



クルマばかりで移動していれば運動不足になる可能性大

公共交通で移動



駅やバス停まで歩くことで運動不足を解消

今後の進め方



◆問い合わせ先 新潟市 都市政策部 都市交通政策課, 新交通推進課

住所：新潟市中央区学校町通 1 番町 602-1 電話：025-228-1000（代表） F A X：025-229-5150

E-mail：都市交通政策課：kotsu@city.niigata.lg.jp 新交通推進課：shinkotsu@city.niigata.lg.jp